

2018年10月1日

全国健康保険協会徳島支部との健康経営普及を目指した 相互協力・連携に関する覚書の締結

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（社長：大場 康弘、以下「当社」）は、全国健康保険協会徳島支部（以下、「協会けんぽ徳島支部」）が展開する「健康事業所宣言」の事業に賛同し、健康経営の普及を目指した取組みについて協力及び連携することを目的として、協会けんぽ徳島支部と覚書を締結したことをお知らせします。

1. 背景・経緯

当社は、お客様が健康になることを応援する「健康応援企業」への変革を掲げています。具体的には保険（Insurance）に健康を応援する機能（Healthcare）を組み合わせた、従来にない新たな価値「保険＋健康（Insurhealth：インシュアヘルス）」の提供を目指しています。その取組みの一環として健康サービスブランド「リンククロス」を立ち上げ、契約者のみならず広く一般消費者の皆さまの健康増進、維持を応援する取組みを実施しています。また、中小企業への健康経営の取組みを支援するため、健康経営優良法人^{*}の認定取得支援サービス「リンククロス健康経営パッケージ」を2018年4月より展開しています。

一方、協会けんぽ徳島支部は、健康経営に取り組むことを宣言した事業所を認定してサポートする制度を設け、主に徳島県内の中小企業を対象に従業員の健康づくりを支援しています。この取組みは、当社の「健康応援企業」への取組み方針と一致しており、今回協会けんぽの徳島支部との連携に至ったものです。

※経済産業省・日本健康会議が運営しており、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を顕彰する制度です。

2. 今後の取組み

今後は、当社が行う健康経営の普及推進のためのセミナー、法人顧客への訪問等の機会を通じ、協会けんぽ徳島支部の適用事業所への「健康事業所宣言」の周知・広報等を行います。

また、健康事業所宣言事業所又は健康経営優良法人認定制度申請事業所への具体的な健康経営の実践および認定制度申請を支援してまいります。

以上